

リーディング DXスクール事業 【実践事例】

足立区立第十一中学校(東京都)【協力校】

【取組内容⑤】先生も生徒もみんなで デジタルアップデート十一中 (指定校の努力目標として掲げた実施内容)

取組み内容

年度当初に教員と生徒に対してスローガンを提示し(図1)、一人一台端末を活用した授業を展開するという方向性を示した。

取組みの詳細・工夫点

年度当初にICT推進委員会を立ち上げスローガンを作成した。各教室、特別教室に掲示し、教員と生徒に方向性を周知させた。教員に対しては、特別の教科道徳や総合的な学習の時間での振り返りで、Googleフォームを活用することから始めた。生徒に対しては、各学年の行事のまとめで Googleスライドを活用し、他学年に伝えることを徹底した。

成果

特別の教科道徳や総合的な学習の時間でソフトウェアの活用を行ったため、全教員が活用することができ、実技教科を含め他教科でも振り返りで Googleフォームを活用するようになった(図2)。各学年の行事で Googleスライドを活用したため、生徒一人ひとりの操作技能が向上した。また、発表活動を行うことにより(図3)、次の学年の行事への意欲向上につながった。

令和6年度 GIGAスクール推進研究校 スローガン

生徒も先生も みんなで



図1 スローガン掲示物



図2 Googleクラスルーム 授業資料(国語)



図3 修学旅行事後学習の発表 3年生から2年生へ

リーディング DXスクール事業【実践事例】

足立区立第十一中学校(東京都)【協力校】

【取組内容①】職場体験のまとめのスライドを協働して作成し、スプレッドシートで自己分析する
(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実)

取組み内容

職場体験の事後学習として下級生に向けて発表するために、体験班ごとでスライドを作成した。毎授業の終末に個人で振り返りを行い、変容を実感できるように工夫した。

取組みの詳細・工夫点

事後学習のスタートで全体の流れとループリックを提示し、目標設定を共有した(図1)。ループリックに沿って、体験班ごとにGoogleスライドとドキュメントで発表資料、発表原稿を作成した(図2)。毎授業教員から学習課題を提示し、振り返りをGoogleフォームで行った。Googleスプレッドシートとリンクさせ、個人の振り返りがポートフォリオとして蓄積できるように工夫した(図3)。

成果

ループリックがあることで、生徒自身も教員も目標の明確化につながった。Googleスライドやドキュメントを使用し共同編集することで、協働的な学びにつながった。また、毎授業で提示される学習課題とともにループリックのポイントと比べて振り返りを行うことで、個人の課題解決につながった。Googleスプレッドシートは、単元を通しての考えの変化を生徒自身が実感できるようになった。

発表活動	進め方
全体の流れ	- 発表内容を話し合い、ドキュメントにまとめる。 - 事業学習の内容をスライドにまとめる。(写真はドライブから使用) - 発表原稿はドキュメントに書く。 - 発表中の動画を撮って確認する。また、動画をドライブにアップし、他の組と共有する。 - 事業学習グループで発表する。 1年生に向けて発表する。(コール) ※担任は「職場体験 発表」のクラスルームに入って資料をダウンロードしたり、提出したりする。
発表の評価規準	1年生に向けて発表する用をあらかじめ、皆さんの動画を撮影して代表の巻を決めます。 評価規準は、 ①はっきりと聞き取れる話し方が ②アイコンタクトしながら話しているか ③1枚のスライドに話の要点が、適切な情報量があるか ④楽しく話の面白さや大きさについて、伝わってきたか ⑤1年生に自分たちの思いを伝えるような内容だったか の5つになります。評価規準に沿って、発表できるようにしましょう。

図1 全体の流れとループリック(ドキュメント)



図2 体験班ごとの発表資料の作成の様子

授業日	今日の授業の目標	今日の授業で取り組んだこと	今日の授業の感想	働くことについて、どのように考えていますか？
	つまずき発表し、伝えたいことを分かりやすく伝えられるようにする。	発表	しっかりと準備してきたものを、しっかりと発表することができた。	働くことは、お金を得るために必要なこと。周りの人との関係を築くために必要なこと。自分のスキルを磨くために必要なことと感じた。
2024/11/07	スライド、動画ともに完成させる。	スライドの作成、動画撮影	発表に向けて、スライドを完成させ、原稿を完成させることができた。	人のために働くことは、自分のためにはなっていない。情けなくとも、必ず誰かの役に立つことができる。働くことはとても大変で、簡単ではないことが事後学習で痛感した。
2024/11/08	発表原稿を完成させ、動画の撮影に取り組み。	原稿完成、動画撮影	原稿を完成させ、動画の撮影に取り組みすることができた。動画の完成を待ちきれない。	
2024/11/10	発表原稿を完成させ、発表原稿を仕上げる。	スライド完成、発表原稿完成させる	発表原稿を完成させ、発表原稿を仕上げる。発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/11	発表原稿を完成させ、発表原稿を仕上げる。	スライド完成	発表原稿を完成させ、発表原稿を仕上げる。発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/06	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/05	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/04	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/03	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/02	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	
2024/11/01	発表原稿を完成させる。	発表原稿完成	発表原稿を完成させることができた。	

図3 振り返りのポートフォリオ(スプレッドシート)

リーディング DXスクール事業【実践事例】

足立区立第十一中学校(東京都)【協力校】

【取組内容②】発表活動の様子を端末で動画撮影し、クラウドにアップロードして共有する
(情報活用能力の育成)

取組み内容

職場体験の発表練習の様子をタブレット端末で動画撮影し、クラウドにアップロードする。自分の班や他の班の発表練習の動画を見て、発表改善につなげた。

取組みの詳細・工夫点

職場体験の班ごとに発表練習の様子をタブレット端末で動画撮影し、Googleドライブフォルダにアップロードした(図1)。自分の班の動画を見てGoogleスプレッドシートの自己分析表に入力した(図2,3)。また、他の班の動画を見て参考になる点を、職場体験班の班長が代表して、Googleスプレッドシートの進捗度表に入力し、発表内容の改善に努めた(図4)。

成果

発表練習の様子を動画撮影をしてドライブにアップロードすることを通して、自己分析と他者参照を同時に行うことができた。自己分析表を通して発表練習を繰り返すことで、ループリックの内容を踏まえた発表改善につながった。また、ドライブから他の班の動画を見ることで、他の班の良いところを参考にし、よりよい発表を目指すことにつながったと考えた。

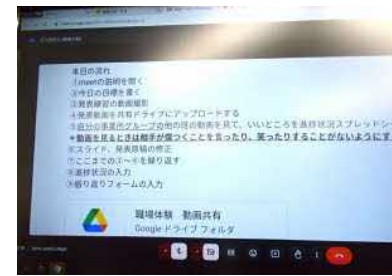


図1 Googleクラスルームの授業資料とドライブ



図2 授業の様子



図3 班の自己分析表(スプレッドシート)

班	発表計画	スライド	発表原稿	動画撮影	動画をアップ	他の班の動画を見る	動画を見ていいと思ったところ、感想
10	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	11班	大きな声ではっきりと話していて聞き取りやすかった
11	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	13班	声が大きくて、とても聞き取りやすかった
12	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	11班	はっきりと喋っていて聞き取りやすかった
13	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	12班	できるだけ時間を伸ばすために紹介した部分を詳しくさらに追加に説明を入れたのが参考になりました
14	完了	進行中	先生チェック済	撮影済み	アップ	15班	質問を回答と聞いて言う人を分けていいと思った
15	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	12班	下を見ずに前を向くことで印象が良くなる
16	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	13班	声をはっきりして一人ずつ登場するから発表に集中できた
17	完了	先生チェック済	先生チェック済	撮影済み	アップ	13班	声がかきかきしていた

図4 班長が記入する進捗度表(スプレッドシート)

リーディング DXスクール事業【実践事例】

足立区立第十一中学校(東京都)【協力校】

【取組内容①】職業体験に向けて職業についての質問を考え、クラウド情報として共有する
(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実)

取組み内容

職業体験に向けて、その職業について調べた他の人が作成した資料をもとに質問を個人で考え、全体で共有しよりよい質問を考える。

取組みの詳細・工夫点

前時までに職業について個人で調べ、Googleスライドでまとめた(図1)。職業体験を行う職業について調べた他者のスライドを参考にして、職業についての質問をGoogleフォームに入力し、Googleスプレッドシートとリンクさせ、質問内容を共有した(図2)。共有された質問から個人でより良い質問を選び、職業体験に向けた質問シート(Googleスライド)に入力した(図3)。

成果

個人で作成した職業調べのスライドを共有することで、より職業をイメージして質の高い質問を考えた生徒が多く見られた。また、個人で考えた質問をGoogleスプレッドシートで共有することで、他者の意見を参考にして様々な視点からより質の高い質問を考えることにつながった。次時の職業体験の意欲向上にもつながったと考える。



図1 職業調べのスライド

名前	職業	リンク
1組	美容師	職業調べ
1組	美容師	職業調べ
1組	美容師	職業調べ
3組	ヘアメイクアップアーティスト	職業調べ
3組	美容師	職業調べ
3組	メイクアップアーティスト	職業調べ
4組	美容師	職業調べ

1美容師	今までやってきた中で一番難しいオーダーは？	美容師として一番大切なことは？	美容師だけで自分の髪は自分で切ってるんですか？
1美容師	専門学校のなかで一番大切なことは？	美容師として一番大切なことは？	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	なにが？	美容師として一番大切なことは？	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	どのような要望が一番多いのか？	美容師で何をずんだのか？	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	美容学校ではどんなことをするの？	美容師免許取得するのは難しかったのか？	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	か？	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	資格を取るのに大変なこと	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	資格を取るために一番練習したこと	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	は？	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	シャンプーブロー・カット・カラー・パーマの中で、どの工程が大変だったか？	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？
1美容師	髪か？	美容師で難しいこと	美容師のなるために大変だったことは？

図2 他者参照と質問内容を共有したスプレッドシート



図3 授業の様子